



八木 修

新設校建設について

問 先の教育委員会の会議を傍聴した。その中で学校施設の跡地利用の話の中で、廃校にしてから施設の耐震化は費用がかかるが、新設校開校までに耐震化工事をすれば国からの補助金は返さなくていいという話をしていただがどういふことか。

答 国はH20年6月に、地震防災対策特別措置法を改正し、学校の耐震化工事を促進するため補助率をこれまでの改修は1/2から2/3、改築は1/3から1/2になりました。同時に、その後廃校にして財産処分しても補助金の返還を求めないという通知がありました。

問 学校再編に関する学校教育検討委員会はいつから協議を始めたか。

答 H20年9月からです。

問 検討委員会はどのような検討を行ったのか。

答 検討委員会の委員長は、「前教育構想検討委員会」で時期尚早となったが、事務局として差し迫った問題は、それ以後に地震が多発し危険なとこ

ろで子供を授業させられない、待たなければいけないのだが、減少している児童生徒数を考慮すると施設の投資効果を考えざるを得ない、そういったことから議論が必要なので、そのための会議であるというふうな理解をした」と述べています。

問 検討委員会に耐震化に対する国の動向を説明したか。補助金の返還を求めないことや、補助事業の詳細については説明しなかつた。情報を正確に伝え、十分な議論がされていれば、委員会の人たちの考えも変わってきたと思える。

答 H21年2月の第5回で補助率の話は出た。

問 学校建設の設計の入札が済んだが、いつまでに実施(詳細な)設計を仕上げるのか。

答 工期はH24年3月23日までです。確かに時間がない中での作業というのは大変苦しいと思いますが、がんばっていきたいと思います。

問 測量や地質調査をしてないのに設計図は描けるのか。

答 府民牧場が営業しているのに入れず想定外になっている。

問 実績や規模ではなく、経験や技術力がある業者を指名したことになるが、15社中7社が辞退している。指名自体に問題がある。指名の対象になるのは何社か。

答 56社ですが、結果的に上位から15社を選定した。

問 工期も絶対不可能な設定をし、落札業者が決まっているように見えたのではないか。その上落札業者は1億8百万円に対し4千万円で落札している。世間でいわれる建設工事をやる業者が決まっている、その業者が設計図面も描いてくれるので、設計業者は名前だけで安く入札しているのではないか。公正な入札ができていない。

答 入札金額は、営業努力をなさったのかなといふことしかわかりません。

一般質問



岡本 ひとし

活力ある、まちづくり」施策について

問 税収不足を補うための施策について伺う。

答 財政再建プログラム・自立経営プランにより、集中と選択を大原則に据え取組んでいる。

問 住民のお手本となる職員の人材育成・意識改革が必要不可欠だと思われるが、認識を伺う。

答 職員を意識改革・人材育成・資質向上、さらには住民との情報共有がより重要となってくると認識している。

問 税収不足だけではなく、「ふるさと」への思いを取り入れる、「ふるさと納税制度」を導入してはどうかと思うが。

答 現状では制度導入は考えていない。

問 「ふるさと」を思う気持ちを持つためにも「能勢町の歌」を皆が歌えるような教育も必要ではないか。

答 皆が歌えるようにな

一、活力ある「まちづくり」施策について 二、戸籍等登録型本人通知制度について

れば結構かと思う。学校へも働きかけてみる。

問 能勢の住民であるという自覚や地域の活性化にも役立つと思うが。

答 検討に値すると思う。

能勢町の歌
「われらの上に 空たかく
われらの上に 風わたる
笑顔の日」と
いとむむ日ごと
たがいの力 よせあえば
山めぐ能勢のいきおいぞ
雲めぐ能勢のいきおいぞ
「よびあう声は 西東
こだまはむすぶ わが町に
こだまとこだま
われらの瞳み
枝張る木々に みのる実に
さかえる能勢のさいわいぞ
かがやく能勢のさいわいぞ

問 社会の第一線で活躍されてこられた方の再雇用制度を導入してはどうか(建設・医療等の技術職)

答 今後の本町にとって必要になってくると認識しており、農業公社等の雇用が促進できると思わ

れる。

問 住民とのタウンミーティングの企画はどうなったのか伺う。

答 建設的な話し合いであれば一度も拒んだことはない。

問 必要性があれば対話に積極的に応じるという認識か。

答 積極的に応じます。

問 太陽光パネルの導入に向けた検討をしてはどうか。

答 研究し、検討します。

戸籍等登録型本人通知制度について

問 戸籍等の登録型本人通知制度が導入されたが、登録者の推移を伺う。

答 十分とはいえないが、周知不足と思われる。

問 センシティブ情報を公にすることについて認識を伺う。

答 公人とて一個人ですので、守るべきものは守らなければならないと思われる。